

養成講座部

2024年度実績

単位(千)円 ※指導者育成含む

収益予算	10,748	費用予算	5,977	利益予算	4,771
収益実績	6,805	費用実績	4,334	利益実績	2,471
予算比	63.3%	予算比	72.5%	予算比	51.8%
収益前年	10,863	費用前年	6,592	利益前年	4,271
前年比	62.6%	前年比	65.7%	前年比	57.9%

2024年度活動実績

- ・春開講6か月コース 7名
- ・北海道医療大学教室:5名、札幌学院大教室:5名 2024年10月修了
- ・2024年度冬開講10か月コース 土・日:11名、2025年1月開講(水曜夜間教室受講者が集まらず募集を中止)
- ・体験講座&説明会 冬開講10か月コース対象 8回
- ・体験講座&説明会 春開講6か月コース対象 12回
- ・実技指導者向けの職能別研修・支部共通研修等を実施し、指導者の研鑽を図った。

課題等

- ・産業カウンセラーの認知度をどう高め、養成講座に興味をもていただくか(永遠のテーマ)。
- ・養成講座受講者確保の課題はあるも、心の体験をとおして必要性を理解してもらえるものである。
- ・受講者確保の為、体験講座や説明会は一定の効果が見込めるため、参加者を増やす工夫の検討。
- ・学校や企業等への出前講座の実施の働きかけを行い、すそ野を広げる。

2025年度予算

単位(千)円 ※指導者育成含む

収益	12,443	費用	6,081	利益	6,362
前年実績比	182.9%	前年実績比	140.3%	前年実績比	257.5%

2025年度活動方針

- ・受講者のニーズに合った養成講座の教室運営ができるよう、改善点等を洗い出し、改善策を検討し、より良い講座運営に努める。(受講者は、春6か月14名、医療大教室3名は春6と合同開催、札幌学院大教室は最低催行人数を満たせず開催中止)
- ・体験講座&説明会を積極的に開催し、産業カウンセラーの認知度を高め、講座の一部を体験していただくことで講座の良さを知っていただき、受講者の掘り起こしに努める。また有効な広告媒体の検討と活用を進める。
- ・実技指導修習生を育成するとともに、実技指導者の研修を実施し、実技指導者のスキル向上に努める。

その他

- ・学校や大学等での出前講座拡大に向けて、本部や関係部署と連携し対策を進める。